第1回 高校生SDGs選手権大会 ポスター発表 説明資料

学校名	福岡県立八幡南高等学校
チーム名 (メンバー名)	「地域の活性化」 (小長光 知歩、藤 哲平、小森 優衣奈、徳脇 祐真)
作品タイトル	「企業連携と産学連携」
関係する SDGs のゴール	11「住み続けられるまちづくりを」
説明文	私たちは、企業連携と産学連携についてインターネットやアンケート調査を行って調べ、研究しました。研究動機は、企業連携と産学連携について聞いたことはあるものの、実際その内容について知らないことが多かったからです。 企業連携・産学連携の長所は、一社ではできない規模で地域でのビジネスができること、コスト削減につながることなどが挙げられます。一方、短所は合意に時間がかかること、情報の取り扱いには十分な注意が必要なことが挙げられます。 北九州の企業連携の例として、安川電機・北九州市・TOTO・パラマウントベッドが連携してできた「CoCoroe AR²」という上肢リハビリ装置や「CoCoroeAAD」という足首アシスト装置があり、地域への貢献へとつなげています。産学連携の例として、資さんと九州栄養福祉大学が連携してできた「タコライス風ピリ辛うどん」があり、大学の宣伝につなげています。 最後にキタサポについて紹介します。キタサポというのは、北九州市が運営している地域の企業を応援するウェブサイトのことです。実際に企業に対するセミナーなどを提供することで、地域の企業の活性化につなげています。
課題、 今後の展開など	課題は、八幡南高校2年生へのアンケート調査から明らかになったように企業連携や産業連携への認知度が低いことです。課題解決策は、SNSでオリジナルハッシュタグ「#八幡南Let's Think連携」を作成し、北九州市が連携しているものを投稿することです。そうすることによって、若い人を中心に多くの人に知ってもらえることができます。
参考文献等	PR TIMES(https://prtimes.jp/service/?gclid=CjOKCQjwu8r4BRCzARIsAA21i_ANI7-op9hLEm_rjMLTV4U-qx0ZFfUnG-w8otyCkDEFTvDk9xsWpDQaAj08EALw_wcB) マイナビニュース (https://news.mynavi.jp/) キタサポ (https://www.kitasapo.com/)